

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	㈱ニチイ学館						
代表者	代表取締役 社長執行役員 森 信介						
事業所名	ニチイエアセンター 苫小牧						
管理者	近藤 香寿美						
実施日	令和	3	年	2	月	9	日
報告日	令和	3	年	3	月	24	日

法人・事業所の特徴

その方の暮らし、生活を支援する在宅系介護サービス（居宅支援事業所・訪問介護事業所）、居住系介護サービス（小規模型居宅介護・グループホーム）のトータルサービスを展開しております。中でも小規模多機能型居宅介護の特性として、通所・宿泊・訪問サービス柔軟なサービスを心がけ、在宅生活の支援はもちろん御家族様の心身の負担軽減、急な宿泊、施設入居までのサポートを行っております。地域のボランティアの方の受け入れ、畑にて家庭菜園、地域との関わりを常に持ち、共同しながらサービス提供に努めています。

出席者	苫小牧市職員	地域包括支援センター職員	町内会役員	民生委員	利用者家族	その他	事業所職員	合計
	1 人	1 人	3 人	1 人	2 人	0 人	12 人	20 人

前回の目標	取組み内容
働く人のモチベーションの向上を図り、働きやすい環境づくりと働き甲斐のある職場環境を作る。	働いている職員が自分の職場の魅力を知人、友人に伝え、自分の職場に紹介できること。人材が定着しスキルアップ、コミュニケーションの充実と働き方改革（しっかりと休日が取れるよう）勤務体制の考慮をする。 【取組み結果】 働き改革の導入もあり、全職員が有給休暇を5日以上、夏季休暇を3日間（シフトにて、3連休）年末年始（12/31～1/3まで）2日間の休暇取得が出来るように考慮した。毎月、シフトを作成する前に希望休の導入の継続している。若い職員が2名入社したが、定着には至らなかった。しかし、看護師の増員を図ることが出来た。
住み慣れた自宅での生活が継続できるよう本人の意思を尊重しながら小規模多機能型の特性を生かしたサービス提供を行う	御利用者様が”生き生きとその人らしく”生活できることを全職員で共有し寄り添えるよう日々カンファレンスの充実を図る。 【取組み結果】 小規模多機能型の特性を生かし、訪問・通い・泊まりのサービス提供により退院からの自宅支援、働いている御家族の仕事と自宅介護の両立を図られている方の需要が多くなってきている状況にて25名の登録状態が継続となっている。御家族が働いている方や、圏域内に住んでいる方々の需要も多く、柔軟なサービス提供が継続できている。
津波・地震の際の訓練も計画に追加し、全職員が防火訓練を実施し、災害時に混乱することなく行動できるようにする。	年2回の防火訓練、その他災害訓練に対する研修の実施の継続。 緊急時に対する研修を全員受講し周知する。 【取組み内容】 避難訓練・災害訓練は定期的に行った。職員研修にも位置づけて行ってはいるが、コロナ禍の中で消防との連携（10名以上の施設への立会いが難しい）が難しく、専門的アドバイスをお受けする事が出来ていない状況となった。今後も継続的に訓練を行い、町内会、地域の方々との連携を図っていききたいと思っている。

今回の目標	取組み内容(予定)
働きやすい環境づくりと働き甲斐のある職場環境作りと	<ul style="list-style-type: none"> ①働いている職員が自分の職場の魅力を知人、友人に伝え、自分の職場に紹介できること。 ②働き易く、しっかりと休日取得出来るような勤務体制のシフト作成を心がけ、ストレスをためずに働ける環境を考慮をする。 ③働き方改革の導入もあり、全職員有休5日以上、夏季休暇3日、毎月シフト作成前に休みの希望休を導入継続
本人の思いを汲み取り、住み慣れた自宅での生活が継続できるよう、本人の意思を尊重しながら小規模多機能型の特性を生かしたサービス提供を行う	<ul style="list-style-type: none"> ①自宅での生活が継続できるよう分析・提案、サポートを行い、ご本人、御家族を支えられるように柔軟なサービス対応の継続。 ②その方が住んでおられる地域の地域包括支援センター、地域の方々との連携を図り、御本人、御家族支援も継続していく。
津波・地震の際の訓練も計画に追加し、全職員が防火訓練を実施し、災害時に混乱することなく行動出来るようにする。町内会、地域での訓練にも参加していく。	<ul style="list-style-type: none"> ①年2回以上の防火訓練の実施と職員研修の実施継続。 ②全職員が防火訓練を実施・参加出来るように計画する。 ③地域の災害訓練に参加し、地域との連携の継続。

【地域かかわりシート評価結果】

設問		評価	意見等
評価の実施	1 事業所は自己評価を実施しているか。 (事業所自己評価シートが作成されているか。)	<input type="radio"/>	
	2 前回の目標について取組み内容等が記載されているか。	<input type="radio"/>	
	3 今回の自己評価に対する目標が1つ以上立てられているか。 (目標の内容について事業所から説明があったか。また、目標がない場合は自己評価内容と比べてそれが妥当であるか。)	<input type="radio"/>	
事業所の様子	4 事業所内や周囲の環境は清潔な状態が保たれているか。	<input type="radio"/>	
	5 事業所内は居心地のよい空間になるよう工夫されているか。 (明るさ、装飾、生活音等に配慮がされているか。)	<input type="radio"/>	明るくアットホームな雰囲気を感じる。
	6 事業所は訪問しやすい雰囲気になっているか。 (立地や外観的工夫、内部での応対等が適切であるか。)	<input type="radio"/>	①いつでも笑顔で接して下さるので訪問しやすいです。 ②いつも明るく出迎えてくれるので良い雰囲気です。 ③介護・高齢者についての困りごと相談を賜ります等の看板があってもいいかな？
連携・共同	7 事業所が定期的に運営推進会議を開催していることを知っているか。	<input type="radio"/>	①運営推進会議が開催される時は毎回参加しています。
	8 運営推進会議の開催に際して事業所からの案内等があるか。	<input type="radio"/>	①案内文をいつも持参いただいているが、メールでも構いません。
	9 運営推進会議等において事業所の説明はわかりやすいか。 (説明内容や資料等はわかりやすいものになっているか。)	<input type="radio"/>	
	10 事業所の防災訓練に参加したことがあるか。 または、実施内容について聞いたことがあるか。	<input type="radio"/>	①いつも参加させて頂いております。②地域との連携を図ろうと努力していることを感じます。
	11 地域の各団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに対する事業所(利用者や従業者)の参加状況について知っているか。 または、聞いたことがあるか。	<input type="radio"/>	①今年度は新型コロナウイルス感染により各団体のイベント開催が自粛となっているが、可能な範囲で参加していることが資料から伺えました。
12 事業所に対する意見や要望等を伝えやすい関係が構築されているか。	<input type="radio"/>		

【その他意見等】

①コロナ禍で例年のような地域との関わりがしにくい状況ですが、地域の学生への認知症普及啓発、行事など、いつも地域密着を意識され運営されており、意識が高いと思います。

②ニチイ 隣の建物の3階床での標高を何メートルでしょうか？